

スポーツ

スポーツ推進課 (J:COM末広体育館 [市民総合体育館] 内)

☎462-2000 Fax469-2286

受付：午前9時～午後5時15分

(休館日と土・日曜日以外の祝日除く)

※電話はおかけまちがいのないようにご注意ください。

市民競技大会

【バドミントン】

開催日 7月18日(日)

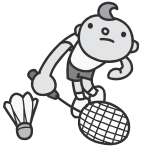
種別 ダブルス

参加資格 市内在住・在勤・在学者(中学生以上)、泉佐野市バドミントン連盟が推薦する人

参加料 1ダブルス1,400円(学生1,000円)

申込 6月20日(日)まで(休館日、土・日曜日以外の祝日除く)に所定の申込用紙に必要事項を記入しスポーツ推進課へ
問合先 西川 (☎090・9695・1195)

※組合せ抽選は主催者側で実施



【体操・新体操】

開催日 6月27日(日)

種目

●体操競技(男女)：マット運動、跳び箱、低鉄棒

●新体操(女子)：クラブ・フープ他

参加資格 市内在住・在学者、協会に所属する小・中学生

参加費 200円

申込 6月6日(日)まで(休館日、土・日曜日以外の祝日除く)に所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えてスポーツ推進課へ

J:COM末広体育館 (市民総合体育館)・健康増進センターをご利用ください

4月29日(祝)～5月5日(祝)は施設点検のため、プールは使用できません。トレーニングジム・ランニングロードは使用可。

※5月6日(休)は休館日です。

問合先 健康増進センター (☎469-1000 Fax469-6666 <http://www.izumisano-c.jp/kenko/>)

ウガンダのユネスコ世界遺産 (後編)

問合先 自治振興課

ウガンダの世界遺産について、後編では独特の美しさを持つウガンダの観光名所を二つ紹介しましょう。

ニエロの岩絵はユネスコの臨時世界遺産にも登録されています。



【ルウェンゾリ山地国立公園】

地元で月の山として知られるルウェンゾリ山地は、ウガンダ南西のコンゴ民主共和国との国境に位置しています。地元の方で「雨を降らすもの」という名前の由来は、1年を通じての豊富な降水量によるものです。これはタンザニアのキリマンジャロ、ケニアのケニア山に次ぐ、アフリカで3番目に高い山です。

ルウェンゾリ山地は標高5,109m、赤道直下にもかかわらずその山頂は万年雪に覆われ凍っています。そこには猿、ズグロダイカー(ウシ科の動物)などの野生動物、3本角のカメレオン、鳥、世界一速く飛ぶ種をはじめとする様々な蝶、植物、そしてクレーター湖など、目を奪われる不思議なものがたくさんあります。

ルウェンゾリ山地国立公園は美しさが際立つその自然から、1997年世界遺産に登録されました。

【ニエロの岩絵】

ニエロの岩絵は首都カンパラから250km離れたウガンダ東部のクミ地区にあります。

岩絵は西暦1250年頃描かれたと言われており、1913年に初めて文書で紹介され、その後研究者たちによってその「幾何学的性質」が広く取り上げられました。ニエロには3つのロックシェルターがあり、お互いほどよく離れています。

この岩絵は1997年10月ユネスコ世界遺産文化カテゴリーに登録されました。

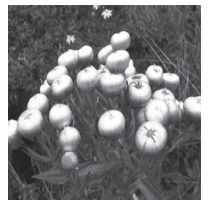


▲国際交流員の
エマニュエル・
オチョラ

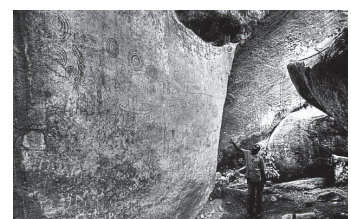
今月のアチヨリ語
Got (ゴット)：山
Nam (ナム)：湖、川
Bunga (ブワン)：森



▲ルウェンゾリ山地 (左) と
マルゲリータ峰 (5,109m) の雪 (右)



▲ヘリクリサム ギレミー (エバーラスティングフラワー) 暖かいと開き (左)、寒いと閉じます (右)



▲ウガンダ東部の
ニエロの岩絵